



研究学園駅



つくば市の中心部に近接し、商業・教育・文化施設など毎日の暮らしに欠かせない施設の立地が期待される街、駅前には森の面影をとどめた公園が計画され、自然を身近に感じることが出来ます。周辺エリアでは個性的なレストランやショップが点在し、またコンサートやシンポジウムなどもしばしば開かれ、刺激と潤いに満ちています。地区内に大型ショッピングセンターも計画され、利便性がいっそう高まる予定です。

科学万博記念公園



都市・自然・知 つくばスタイル

茨城県つくば市 面積485ha
計画人口25,000人

研究学園駅



茨城
エリア



シンボルツリーのある研究学園駅前広場

これからがまちづくりの始まりであり、その責任の重さに身の引き締まる瞬間でもありました。

8月中のつくばエクスプレスの乗客は、1日約15万人と予想を上回るものでしたが、最近では11万人程度で推移しており、今後沿線自治体が一体となって、つくばエクスプレスをアピールし認知度を高める必要があると考えます。

市では、これまでの自動車中心の市民生活、人物の流れが大きく変化することが予測されることから、市内4駅を交通結節点とした公共交通体系の再編に取り組みと共に、誰もが利用しやすい公共交通の確保に努めております。皆様ご存知のように、つくばエクスプレス建設の目的は、鉄道の開業とともに沿線地区の開発にあります。これからは、市内1370haにおよぶ土地区画整理を行い、どのように魅力あるまちを構築していくかが非常に重要な課題です。

その魅力あるまちづくりには、つくばをブランド化すること、つくばブ



つくば市長 市原 健一

つくばスタイルを
いかしたまちづくり

8月24日、5時7分 秋葉原

ンドの確立が必要と考えております。10月には研究学園駅近くで「つくばスタイルフェスタ2005」が開催されましたが、そのキャッチフレーズが「つくばスタイル」です。豊かな自然に恵まれたつくばの住環境を表現するために使われておりますが、「充実した都市機能」「豊かな自然」「知的な環境」という3つの魅力を備えたつくばならではのライフスタイルを表現したものです。

こつた「都市」「自然」「知」というキーワードで象徴されるつくばを創造し、つくば独自の独立した生活圏の形成を図り、つくばブランドの確立に努めたいと考えております。

今後とも、つくば市の進むべき方向をしっかりと見据え、県やUR都市機構等関係機関の協力のもと、創意と工夫を重ねながら、つくばスタイルの確立に全力をつくす考えです。



急速に充実した商業施設 つくば駅周辺



- つくばエクスプレスタウン (沿線整備地域:機構施行)
- 沿線整備地域:公共団体施行
- UR都市機構その他地区

地区名	県	市	駅名	面積(ha)	計画人口(人)
研究学園葛城	茨城県	つくば市	研究学園駅	485	25,000
つくば みどりの里			みどりの駅	293	21,000
柏北部東	千葉県	柏市	柏たなか駅	170	17,000
新市街地			流山おおたかの森駅 (東武野田線乗換可能)	286	28,600
三郷中央	埼玉県	三郷市	三郷中央駅	115	12,900
八潮南部中央			八潮駅	72	7,500

つくばスタイルを創造する つくばエクスプレスタウン



UR都市機構はつくばエクスプレス沿線の核となる主要な6地区に合計1421haの街づくりをすすめています。鉄道整備と街づくりを一体的に推進する「一体型特定土地区画整理事業」であることが最大の特徴となっています。